

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

みらいキッズ清澄白河

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		
	②	職員の配置数は適切であるか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少なくとも1職員に対して1~3人程度だと見ることや促しができる。</li> <li>・ 基準上は問題がなくても、参加する子供に応じた人員の配置については不十分に感じることもある。</li> <li>・ 利用人数と指導員を月ごとに見直し適正化を図る。</li> </ul>
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 角とかにはしっかりクッションをしたり段差は少ないと思う。</li> </ul>
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供の成長に伴う日々・短期・中期のPDCAサイクルを活用。</li> </ul>
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直接関わるのが少ない為わからない。</li> </ul>
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直接関わるのが少ない為わからない。</li> </ul>
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他事業所と兼任することで良さや改善点を見つけやすいため提案もできていると感じる。</li> </ul>
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		
適切な 支援 の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アセスメントは行うが、ツールを用いているわけではないため、客観的な分析ができているかは疑わしい。</li> <li>・ 子供たち自身が抱える問題や保護者の要望を多角的な視点から分析し計画。</li> </ul>
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常勤が立案するが、細かい部分には非常勤も参加する。都度出勤時に説明がある事はお互いにとってもやりやすい（常勤・非常勤）</li> <li>・ 1か月ごとにプログラムの予定を話し合っている。</li> </ul>
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長期の際はおでかけを増やしたりしている。</li> </ul>

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

みらいキッズ清澄白河

					・平日・休日・長期休暇に応じ、子供たちが学びと遊びを楽しめる様に配慮。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・一人で集中して取り組むことを目標とする活動、周りの子供とのかかわりを大切にする活動とを、1日の中で行うように組み立てている。 ・個別基礎学力・集団適応力・運動能力・創造性を個々の発達に応じて身につけられる様外部講師も含めて立案。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2		・きちんとした形で、打合せは行われていないが、活動担当の先生が、「こうするので」と話すことはある。 ・出勤時間によって確認ができないこともあるが、伝達はされていると思う。 ・必要に応じて行う。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3		・非常勤はあまりその様なものには参加することはない。だがノートを作り、各自気づいた点を書く様にしている。 ・支援前にはある。 ・支援終了後は時間の関係上できていないが、こどもたちについて共有できるようノートを作成して書くことで情報共有をしている。そこから必要に応じて話し合いを行っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	1	・自分は連絡帳のみである事が多い為、電子化すれば即日共有しやすいと思う。 ・日々の支援記録・伝達を重視し必要な場合はより掘り下げたレポートにして展開。

	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		・短期的な目標を設定し、その達成度を確認する機会を設けている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1		・子供のスムーズな日常の流れを考慮し、学校の情報共有、連絡調整を適切に行う。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

みらいキッズ清澄白河

携関係機関や保護者との連携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2		
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	・ 家庭との情報共有にとどまっているように感じられる。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4		
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	3	・ おでかけをすることによって、その場で様々な交流があると思う。
	㉕	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	2	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			・ 連絡帳を通して書いている。 ・ 連絡帳や送迎時の申し送り等にて教室での子供の様子、家での様子とを互いに伝え合うようにしている。 ・ 日々の状況の伝え合いとして、連絡帳、メモの他にメール等のツールにより伝達し相談し合い共有。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	
保護者への説明責任等	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・ 見学・面談により不安なく納得される様に説明。
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・ その子の家庭で行っている事を保護者と共有し、行ったりできている。 ・ 連絡帳。申し送り、メールなど、その保護者が使いやすい手段を使って、悩みを打ち明けられるよう配慮している。内容に応じて、職員間で話し合っ、保護者の助言・支援を行う。
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	2	・ 行っているという事を聞かないが、三か月か半年に一度はあっても良いと思う。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

みらいキッズ清澄白河

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく起こったことはその日中で説明をし、共有している。</li> <li>・不満を言える信頼関係作りを大切に、して速やかに対応。</li> </ul>
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞を発行し、月度の活動や行事、特記事項等を発信。</li> </ul>
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>・できないとマイナスにするのではなく、ここができたから、別を頑張ろうなどと方向を変えて話したりしている。</li> </ul>
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あまり参加できておらず、その様なスペースがあるのかがわからない。</li> </ul>
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症等はマニュアルと併せて張り紙による周知。</li> </ul>
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難具等の場所、道具をそろえる等、職員でだけでもやるべきだと思う。</li> </ul>
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー特性は、子供たち同士も理解しフォローしてあげる子もいる。</li> </ul>
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・再発防止の為、作成し常に共有。</li> </ul>